



こぐれのぶお 小暮 宣雄

京都橘大学現代ビジネス学部 教授



【略歴】

1978年、東京大学法学部第2類（公法コース）卒業。
自治省入省し、ふるさと創生担当や財団法人地域創造の設立に関わったりした後、京都橘大学の文化政策学部へ（2001年度）

【研究テーマ】

- ・ 地域文化政策
- ・ 芸術環境づくり
- ・ 冠婚葬祭研究

【講演可能なテーマ】

- ・ 文化政策とまちづくり、まちつかい
- ・ 地域芸術環境づくりと文化施設
- ・ アーツマネジメントを活用した地方自治のあり方
- ・ イベントの現在—冠婚葬祭など人生イベントを中心に—
- ・ 実演芸術を伸ばす文化施設、アウトリーチ活動

【講演実績】

- ・ 「アートと社会、アートと教育」文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」三重大学 2014. 9. 9
- ・ 「地域が主役の文化行政—三好流・文化生活振興へ向けて」徳島県三好市役所職員研修 2014. 3. 27
- ・ 「異色の三人による〈究極の文化論〉—オリンピックをしのぐ意外性」内田樹氏、想田和弘氏とともに。大阪市立住まい情報センター 2012. 8. 8
- ・ 「第26回国民文化祭京都 1年前フェスティバルシンポジウム」鷲田清一氏、東儀秀樹氏などとともに。京都文化会館大ホール 2010. 10. 31
- ・ 「読書カフェ 鶴見俊輔著『限界芸術論』をめぐって」京都橘大学クリスタルカフェ 2010. 5. 17

【著書・論文】

- ・ 『アーツマネジメント学』（水曜社、2013年）
- ・ 『岸和田市文化財団ドキュメントブック 浪切ホール 2002-2010 いま、ここ、から考える地域のこと 文化のこと』（水曜社、2012年）
- ・ 『アーツマネジメントみち—社会に未知、まちにダンス』（晃洋書房、2003年）
- ・ 『自治体政策とユニバーサルデザイン—住民満足度・最大化をめざして』（学洋書房、2002年）
- ・ 『現代のまちづくり—地域固有の創造的環境を』（丸善、2000年）等

【委員会・審議会】

- ・ 京都府文化ベンチャーコンペティション実行副委員長+京都府文化懇談会委員+京都府文化基本指針策定委員（2006. 4. 1～現在）
- ・ 滋賀らしい文化芸術振興のあり方検討委員会副会長（2006. 4. 1～2008. 3. 31）
- ・ 厚生労働省「障害のある人のパフォーミングアーツに関する調査・研究事業」座長（2009. 4. 1～2010. 3. 31）
- ・ 社会福祉法人京都山科区社会福祉協議会理事（2012. 10. 3～現在）

【その他】

自治省（現在の総務省の地方自治部門）入省。宮崎県総務部地方課・地域政策課、国土庁企画・調整局、自治省公営企業第1課、徳島市財政部長、沖縄開発庁（課長補佐）、福岡県教育庁財務課長・総務部地方課長、自治省企画室（課長補佐として、ふるさと創生事業とも関わる）、通産省中小企業庁商業振興課（商店街など商業集積担当の企画官）、国土庁半島振興室長、（財）自治総合センター文化振興部長、（財）地域創造芸術環境部長、（財）全国市町村国際文化研修所参与兼教授を経て現在、京都橘大学現代ビジネス学部教授。